

小菅 優

ピアノ・リサイタル Yu Kosuge Piano recital

Four Elements Vol.2

Fire

チャイコフスキー: 「四季」op. 37b から 1月「炉端にて」
Tchaikovsky: "January: At the Fireside" op. 37b from <The Seasons>

レーガー: 「暖炉のそばの夢」op. 143より 第3番、第5番、第7番、第10番(ユーモレスク)、第12番
Reger: From <Träume am Kamin> op.143 No.3, No.5, No.7, No.10 "Humoresken", No.12

ファリヤ: 組曲「恋は魔術師」から
きつね火の歌
火祭りの踊り

Falla: Canción del fuego fatuo, Danza ritual del fuego from <El amor brujo>

リスト(シュタルク編): プロメテウス
Liszt (arr. L. Stark): Prometheus

ドビュッシー: 燃える炭火に照らされた夕べ
Debussy: Les soirs illumines par l'ardeur du charbon

ドビュッシー: 前奏曲集第2巻から「花火」
Debussy: "Feux d'artifice" from Preludes book 2

スクリャーピン: 悪魔的詩曲 op.36
Scriabin: Poeme Satanique op.36
詩曲「炎に向かって」 op.72
Vers la flamme op.72

ストラヴィンスキー (作曲者自身によるピアノ編曲版): バレエ「火の鳥」より
イントロダクション、火の鳥の踊り、王女たちのロンド、カステイイー党の凶悪な踊り
子守歌、カステイイーの城と魔法の消滅—石の騎士たちの復活—大団円
Stravinsky (arr: Stravinsky): Introduction, Dance of the Firebird, Khorovod (Round Dance) of the Princesses,
Infernal Dance of All Kastchei's Subjects, Lullaby,
Disappearance of Kastchei's Palace and Magical Creations - Return to Life of the Petrified Knights From <Firebird>

2018年 9/21 (金) 東京オペラシティ
コンサートホール
19:00 開演 (18:30 開場) 全席指定: 一般 5,000円 学生 2,000円

「火の力は恵み深い、それを人間が馴らし、見張るなら」 —フリードリヒ・フォン・シラー (1759-1809)「鐘の歌」より

「Four Elements」(四元素)をもとに、人間の根源的な資質を探る旅は、今回の第2回「火」によって継がれます。

ギリシャ神話の中で、ティターン族の神プロメテウスは、神々の王ゼウスの反対にもかかわらず、「火」を人間に与えてしまいます。光と暖を与える「火」は、人間に権力を与えることになり、人間の文明の始まりを示唆します。

今回のプログラムは、まず火のもたらす暖かみから始まります。揺らぐ火を見ながら身も心も温まる暖炉は、夢やノスタルジーに浸れる場所です。しかし、火の力は災厄ももたらします。雷や爆発、全てを燃えつくしてしまうような火の破壊力は、昔からずっと人間に恐怖をもたらしました。煉獄のことをドイツ語ではFegefeuerといいますが、直訳すると、「浄めの火」という意味です。火は、悪そのものや、悪霊を追い払う役目(火祭りの踊り)も果たします。そして情熱や絶頂にたとえて、官能性やエクスタシーのシンボルとしても描写されます。火のたくさんの顔と、神話(冒頭のプロメテウス)や民話(火の鳥)の神秘的な世界は限りなく変化に富んでいます。

今回、1910年代の作品を中心に演奏しますが、音楽史の中で、この第一次世界大戦前後は後期ロマン派から近・現代の音楽にかけての画期的な変遷が見られる時代だと思えます。調性というそれまで欠かされた要素が徐々にほぐれる中、たくさんの傑作が生みだされました。

今回初めてドイツの作曲家マックス・レーガー(1873-1916)の作品に挑戦します。彼の晩年の作品「暖炉のそばでみる夢」は、第一次世界大戦後、数々の挫折を繰り返したレーガーが1915年に都会から東ドイツのイエーナというのどかな町に移り気持ちを取り戻し、残した傑作の数々の一つです。ユーモアと同時に暗い影も感じる彼の独自の世界がそこにはあります。そしてその年に亡くなったスクリャービンも同じく43歳という若さでしたが、特に彼の後期の色彩の世界はこの変化の時代を象徴していると思えます。

光を与えながら暗黒の世界も表す火。この火によって、ときには心の温かさを感じ、ときには残酷な警告に身震いし、そして情が煽られ胸が熱くなるような音楽へ皆様を導きたいと思えます。

小菅 優 (ピアノ) YU KOSUGE, Piano

2005年カーネギーホールで、翌06年にはザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビュー。ドミトリエフ、デュトワ、小澤等の指揮でベルリン響、フランクフルト放送響、シュトゥットガルト放送響等と共演。10年ザルツブルク音楽祭でボゴレリッチの代役としてヘレヴェッヘ指揮カメラータ・ザルツブルクと共演。13年2月 服部謙二 指揮 ウィーン室内管と共演、同年12月 ロンドン ヴィグモア・ホールでリサイタル。2010年から15年にはベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会(全8回)を東京、大阪で行い各方面から絶賛を博した。さらに現在はソロだけでなく室内楽や歌曲伴奏を含むベートーヴェンのすべてのピアノ付き作品を徐々に取り上げる企画「ベートーヴェン詣」に取り組んでいる。第13回新日鉄音楽賞、04年アメリカ・ワシントン賞、第8回ホテルオークラ音楽賞、第17回出光音楽賞を受賞。14年 第64回芸術選奨音楽部門 文部科学大臣新人賞、17年 第48回サントリー音楽賞受賞。16年秋、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全集完結記念ボックスセットをリリース。17年秋より、4つの元素「水・火・風・大地」をテーマにした新リサイタル・シリーズ『Four Elements』を始動。



Marco Borggreve

YU KOSUGE

小菅優の芸術

Sony Music Japan International

若き巨匠が5年の歳月をかけて完成させた偉業の集大成
限定盤
完全生産

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ全集(全32曲)

2011年から「音楽の新約聖書」といわれるベートーヴェンのピアノ・ソナタ全集録音に着手、2015年(リリース2016年3月)の最終第5巻「極限」をもってついに32曲の全集を完結させた若きピアニスト、小菅優。全曲水戸芸術館でのセッション録音、すべてDSDによる高音質録音ハイブリッド・ディスク仕様で、演奏、音質ともに最上級の評価を得た若き巨匠のベートーヴェンのソナタの世界がついにボックスセット化!

第48回(2016年度) サントリー音楽賞受賞!

<p>ピアノ・ソナタ集 第3巻「自然」 (ピアノ・ソナタ第4,15,19,20,21,25,26番) 2ハイブリッド・ディスク ● SICC 10211-2 ¥3,800+税</p>	<p>ピアノ・ソナタ集 第4巻「超越」 (ピアノ・ソナタ第5-7番,11,29番) 2ハイブリッド・ディスク ● SICC 10216-7 ¥3,800+税</p>	<p>ピアノ・ソナタ集 第5巻「極限」 (ピアノ・ソナタ第8,12,22,23,30-32番) 2ハイブリッド・ディスク ● SICC 19004-5 ¥3,800+税</p>
<p>モーツァルト:ピアノ協奏曲第20番&第22番 CD ● SICC1558 ¥2,800+税</p>	<p>メンデルスゾーン:ピアノ協奏曲第1番&小品集 ハイブリッド・ディスク ● SICC10084 ¥2,900+税</p>	<p>ファンタジー CD ● SICC679 ¥2,400+税</p>
<p>ライヴ・アット・カーネギー・ホール 2CD ● SICC545-6 ¥2,800+税</p>	<p>ショパン:24の前奏曲ほか CD ● SICC223 ¥2,400+税</p>	<p>リスト:超絶技巧練習曲集 Blu-specCD2 ● SICC30386 ¥1,600+税</p>
<p>リスト:スペイン狂詩曲/シューベルト:3つの小品第1番、第2番/ラフマニノフ:楽興の作時品16 CD ● SICC753 ¥1,800+税</p>	<p>リスト:ヴェネツィアとナポリ/シューマン:幻想曲、アレグロ作品8 CD ● SICC755 ¥1,800+税</p>	<p>モーツァルト:ピアノ協奏曲第9番&第21番 Blu-specCD2 ● SICC30385 ¥1,600+税</p>

LPスリーブを模した紙ダブルジャケット仕様/音匠レーベル仕様/特別寄稿:谷川俊太郎
10ハイブリッド・ディスク ● SICC19010-19 ¥15,000+税



交通のご案内

- 京王新線(都営地下鉄新宿線相互乗り入れ) 初台駅東口 徒歩5分以内
- 小田急線 参宮橋駅 徒歩約14分
- 都営地下鉄大江戸線 西新宿五丁目駅A2出口 徒歩約17分
- 渋谷駅西口よりバス 約20分

京王バス(渋64): 東京オペラシティ南または東京オペラシティ下車
京王バス(渋61)(渋63)(渋66)/都営バス(渋66): 東京オペラシティ南下車

チケットのお申込み

カジモト・イープラス

www.kajimotoeplus.com

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※オペレーター(10:00~18:00)対応のみ。
ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

チケットぴあ 0570-02-9999(PCODE:107-438)
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>
東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
Eメール: EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス

twitter @kajimoto_News
facebook "kajimotomusic" で検索!
YouTube YouTube

インスタ始めました!
@kajimotomusic

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。
NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

●お車でのご観覧は東京オペラシティビル駐車場駐車料金の1時間割引制度がご利用いただけます。
●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。

KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階
TEL: 03-3574-0550 <http://www.kajimotomusic.com/>

【今後の予定】 2019 Vol.3 Wind「風」
2020 Vol.4 Earth「大地」